

公共事業事前評価調査(公共事業事前評価結果整理表)

主要目標番号	I. I-2. (7)
対象事業	道路・街路事業
主要目標	道路景観の向上

優先順位付けの考え方	対象地区・箇所名	個別事業の妥当性評価						事業間優先度の評価					事業間ランク	評価委員会意見	総合意見	評価結果	
		公共関係、事業執行主体の妥当性	経済効率性	事業実施、規模の妥当性	整備手法の有効性	環境負荷への配慮	事業計画の熟度	貢献度ランクの評価			副次効果ランクの評価						
								貢献度ランク	主要観光地(観光入り込み客数)	景観形成に取り組んでいる地域	副次効果ランク	評点					
									万人/年	有無							
	(一)身延線(身延2工区)	○	-	○	○	○	○	a	119.5	有	1	3	SI			実施	
主要観光地、景観形成に関する意欲が高い地域の事業を優先する。																	
								基準値	70.0	有	基準値	3.0					

副次効果評価調書

主要目標番号		I. I-2. (7)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所 で想定される副次効果	評価の説明	評価結果	
主要目標		道路景観の向上						
評価対象地区・箇所名		(一)身延線(身延2工区)						
主要目標項目	I 県民生活の豊かさと経済の発展を支える基盤充実	I-1. 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上					
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上					
			(3) 市街地内の交通の円滑化					
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上					
		I-2. 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上					
			(2) 憩い空間の創出	●				
			(3) 生活排水処理機能の向上					
			(4) 良好な市街地空間の確保	●				
			(5) 適正な居住空間の確保					
			(6) 歩行者等の通行空間の確保	●				
			(7) 道路景観の向上					
		I-3. 農林水産業の振興	(1) 中山間地域等の農村生活・生産機能の向上					
	(2) 農業生産力の向上							
	(3) 農業用排水能力の向上							
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)							
(5) 森林整備の効率化								
II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1. 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保	●	●	歩道の幅員14m未満、通学路指定有により安全性「高」、歩行者等・自動車交通量基準未滿により必要性「小」。以上より、主要目標「歩行者等の安全性の確保」の評価指標による貢献度ランクがa	2		
		(2) 災害に強い道路の確保						
		(3) 都市災害防止						
		(4) 交差点の安全性、円滑性の向上	●					
	II-2. 洪水・土砂被害の防止	(1) 洪水被害の防止						
		(2) 土石流被害の防止						
		(3) 崖崩れ被害の防止						
		(4) 地滑り被害の防止						
	II-3. 鳥獣被害の防止	(1) 鳥獣被害の軽減						
	副次効果項目	交通利便性	交通ターミナル機能の強化					
アクセス機能の維持								
主要渋滞ポイントの解消								
生活環境		水質の浄化						
		大気汚染の軽減						
		騒音・振動の軽減						
		良好な景観の創出	●	○	電線の地中化	1		
		バリアフリー化の促進						
		ライフラインの強化						
		身近な緑地・交流の場の提供	●					
		飲雑用水の安定供給						
		糞尿の処理						
地域の文化・学習等活動の支援		●						
各種情報の円滑な提供								
自然環境		水源涵養機能の向上						
		生態系空間の再生						
事故・災害防止		防火帯・延焼遮断帯の確保						
		緊急時の避難・救助機能の確保						
		被災時の被害波及の防止						
		既存施設の崩壊危険性の排除						
		走行安全性の確保						
生産性		林業生産力の向上						
		遊休農地の解消						
	新たな公共用地の創出							
	農地の保全							
その他	農林産物の販売促進							
	自然エネルギーの活用							
	リサイクルの推進							
	文化・歴史的資源等の保存・復元	●						
	他事業との一体施工	●						
重要プロジェクトとしての位置づけ	●							
副次効果 評価点合計							3	

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。  
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクbに該当するものは1点、ランクcに該当するものは0点とする。